

耐久

TAIKYU

学校案内 2025



和歌山県立耐久高等学校

TAIKYU HIGH SCHOOL

since 1852



-2022年、創立170周年を迎えました-

「耐久」とその歴史

本校は、「稲むらの火」の伝説のモデル、濱口梧陵翁らが1852年(嘉永5年)に創設した私立の学舎「耐久社」に始まり、県内では最も歴史が長く、全国でも屈指の歴史と伝統を有します。

「耐久」には「永続」の願いが込められ、これまで、国や社会の在り方が変わり、戦災や津波等の自然災害を被りながらも、「耐久」の文字は消えることなく、高い志をもった卒業生を送り出してきました。約3万人になる卒業生は、有田地方、県内のみならず、全国各地で、様々な分野において活躍しています。



創立150周年を記念して
校内「耐久の杜」に設置された濱口梧陵像

受け継がれる精神

〈校訓〉

真 健 美

「ものの見方や考え方をしっかり身につけ、人としてどうあるべきかやどうすべきかを判断し、たくましく健康的に生きる」人間として必要なバランスのとれた力の育成を目指しています。

..... スクールポリシー

- 自分の可能性を信じ、学びを深め、地道に学習に取り組もうとする生徒
- 学校行事や部活動等にひたむきに取り組み、高校生活を前向きに送ろうとする生徒
- 素直な気持ちと誠実な態度で、他人を理解しようとする生徒
- 地域の良さや魅力に気づき、地域社会を大切に思う生徒
- 異なる文化や言語、考え方を理解し、海外での生活を体験したいと思う生徒
- 自己の進路目標を明確にするため、社会で活躍したり、大学で研究したりしている本校卒業生を招いたプログラムにより、働く意義や学びの目的を考えます。
- 自ら設定した目標を実現するために必要とされる学力を身につけるため、ICTを活用した授業等多様な学習活動を行います。
- 得意分野を伸ばし、苦手分野を克服するため、個人の学習状況に応じたクラス編成を行います。
- 部活動等の自主的な活動を促すため、65分5限の授業を行い、授業時間とともに放課後の時間を確保します。
- 未知なることに挑戦しようとする活力と他者と協働する力を育てるため、多くの学校行事やボランティア活動において、生徒による運営の機会を設けます。
- 国際感覚を養い、国際理解の精神を育てるため、アメリカへの短期留学や「アジア・オセアニア高校生フォーラム」への参加を促します。
- 自己の在り方生き方を考えるため、耐久の歴史と伝統についての学習や地域社会の問題を解決する学習を行います。
- 自分の可能性を最大限に広げ、自ら設定した進路目標を達成する力をつけた生徒
- 自分の困難さや苦しみを見つめ、粘り強く、創造して解決しようとする生徒
- 自他を尊重し、多様な在り方を認め、協働して課題の解決を図ろうとする生徒
- 地域の様々な分野で、自分の力を惜しみなく発揮する品格と活力を備えたローカルリーダーとなる生徒
- グローバルな視点を持ち、国際社会の一員として行動できる生徒

- 一九八〇 第一回ロングハイキング実施
- 一九八三 米国ケンブリッジ高校と姉妹校提携
- 一九八八 マンドリン部へ全国高校ギターマン
ドリンフェスティバル全国知事会
賞受賞
- 一九九六 全国高校総合体育大会、男子砲丸
投げ優勝
- 二〇〇〇 グローバル探究科設置
(二〇〇六年)
- 二〇〇二 創立一五〇周年記念式典開催
濱口梧陵像建立
京都府立医科大学教授 酒井敏行
氏(高校二十四期)記念講演
- 二〇一〇 軟式野球部 秋季近畿大会優勝
- 二〇一一 (東日本大震災・福島原発事故)
- 二〇一二 創立一六〇周年記念式典開催
東京大学名誉教授 谷口維紹氏
(高校十八期) 記念講演
- 二〇一五 学校再生改革スタート
国連総会で十一月五日を「世界津
波の日」に制定
- 二〇二〇 創設者濱口梧陵翁生誕二〇〇年
- 二〇二二 創立一七〇周年記念式典開催
和歌山県福祉保健部技監
野尻孝子氏(高校二十二期)記念公演
- 二〇二三 谷口維紹氏(高校十八期)文化勲章
受章
(体内の免疫を調節するサイトカイ
ンと呼ばれるタンパク質を研究し、
治療に応用する道を切り開くなど生
命科学と医学の発展に貢献した)
- 二〇二四 硬式野球部
第九十六回選抜高等学校野球大会
出場
「応援団賞」最優秀賞受賞

Enjoy Your School Life in 耐久!

学習状況、
進路希望に
応じたクラス編成

国際感覚を養う
さまざまな機会

夢の実現をサポート

質・量ともに
充実した 65 分授業

チャレンジ精神を
かきたてるプログラム

皆さんの挑戦を応援します

1 将来の広い可能性につながる教育課程

- 1年次には全員がすべての教科を共通して学習し、2年次からは個々の進路や適性に応じて、文系・理系に分かれて学習します。

令和7年度入学生 教育課程表(65分授業の2週間での回数)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----------|------|----------|---------------|------------------------|----------|--------------------------------------|--------------------------------------|-----------|------------|------------|-------|------------|------------|----|
| 3年文 | 論理 国語 | 古典探究 | 文学 国語 | 政治・経済 | 日本史研究 地理研究 世界史研究 | 総合数学 | 国語表現 数学研究 英語研究 体育研究 生活研究 | 理科研究 生物研究 演奏研究 美術研究 書道研究 | 体育 | 英コミュⅢ | 論理・ 表現Ⅲ | 総探 | | | |
| | 3 | 5 | 3 | 4 | 6 | 6 | 4 | 6 | 3 | 6 | 4 | 2 | | | |
| 3年理 | 論理 国語 | 古典探究 | 文学 探究 | 地理研究 政治・経済 | 数学ⅢC 数学探究 | 物理 生物 | 化学 | 体育 | 英コミュⅢ | 論理・ 表現Ⅲ | 総探 | | | | |
| | 3 | 4 | 3 | 4 | 10 | 6 | 7 | 3 | 6 | 4 | 2 | | | | |
| 2年文 | 論理 国語 | 古典探究 | 文学 国語 | 公共 | 日本史探究 地理探究 世界史探究 | 数学Ⅱ | 数学B | 地学 基礎 | 生物 芸術Ⅱ | 家庭 基礎 | 保健 | 体育 | 英コミュⅡ | 論理・ 表現Ⅱ | 総探 |
| | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 6 | 3 | 3 | 4 | 3 | 2 | 3 | 6 | 4 | 2 |
| 2年理 | 論理 国語 | 古典探究 | 公共 | 地理 探究 | 数学Ⅱ | 数学B | 物理 基礎 | 物理 生物 | 化学 | 家庭 基礎 | 保健 | 体育 | 英コミュⅡ | 論理・ 表現Ⅱ | 総探 |
| | 3 | 3 | 3 | 3 | 8 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 3 | 6 | 4 | 2 |
| 1年 | 現代の 国語 | 言語文化 | 歴史 総合 | 地理 総合 | 数学ⅠA | 化学 基礎 | 生物 基礎 | 芸術Ⅰ | 情報Ⅰ | 保健 | 体育 | 英コミュⅠ | 論理・ 表現Ⅰ | 総探 | |
| | 3 | 4 | 3 | 3 | 9 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 4 | 6 | 4 | 2 | |

一九七九 第一期長期留学生受け入れ



一九七八 バレーボール部、春の高校バレー
ベスト8(耐久旋風)
木下繁氏(旧中十九回生)制作プロ
ンズ裸婦像「爽」建立

一九七六 全国高校空手道選手権・防具組手
個人戦優勝

一九七四 生物部(現、自然科学部) 日本学
生科学賞全国一位「沼地の生態」



一九七三 瀬藤家二氏(旧中二回生)文化勲章
受章
(アルマイトの工業化に成功し、電
子顕微鏡の開発につくした。文化勲
章は耐久高校で保管されている。)

一九七二 黒潮国体 バドミントン競技会場

一九六九 理数科設置(一九七八年)



一九五二 創立一〇〇周年祭挙行
全国相撲大会で団体優勝

一九四八 戦後の学制改革で、和歌山県立耐
久高等学校発足
(終戦後、視察に訪れた進駐軍の将
校が、ナイアガラの滝を前にしてい
る創始者、濱口梧陵の肖像画をみて
感動し、校名がそのまま残ったとい
う秘話がある。)

一九四六 (新憲法発布)
十二月二十一日、昭和南海地震、大
津波で校舎に大被害

一九四五 (ポツダム宣言受諾、終戦)

一九三九 (第二次世界大戦勃発)



一九三七 「稲むらの火」が国定教科書に採択

2 質・量ともに充実した65分授業で学力の向上を約束します

- 65分授業の中で、その時間に学んだことをしっかりと振り返り、確認することができます。
- ICTを活用した授業を行い、みなさんが主体的に学ぶことができます。
- 1日65分5コマで授業を行うので、放課後のクラブ活動の時間が確保できます。

3 学習状況、進路希望に応じたクラス編成で学びをサポート

- 1年生
中学校の学習との接続を重視し、均一なクラスで基礎をしっかりと学びます。
- 2年生・3年生
個人の学習状況に応じてクラスを編成し、得意分野を伸ばし、苦手分野を克服します。進路希望に合わせて理系・文系の各コースに分かれ、実力を高めます。

4 国際感覚を養うさまざまな機会を提供します



アジア・オセアニア高校生フォーラム



台湾学生との交流



アメリカ姉妹校短期留学

5 チャレンジ精神をかきたて、学ぶ集団を形成するプログラム

- 意欲を高める企画
【志学ゼミ】 社会で活躍している先輩方から、生き方や社会との関わり方について学ぶ。
【夢ナビライブ】 オンライン形式で、全国の大学合同説明会に参加する。



志学ゼミ



先輩から学ぶ



大学説明会

過去3年間の
主な大学の合格者数
(過年度生も含む)

国公立大学

| | |
|----------|----|
| 北見工業大 | 2 |
| 室蘭工業大 | 1 |
| 信州大 | 1 |
| 静岡大 | 2 |
| 滋賀大 | 1 |
| 大阪教育大 | 3 |
| 奈良教育大 | 1 |
| 和歌山大 | 19 |
| 山口大 | 2 |
| 徳島大 | 5 |
| 高知大 | 3 |
| 佐賀大 | 1 |
| 静岡文化芸大 | 1 |
| 和歌山県立医科大 | 1 |
| 奈良県立大 | 1 |
| 鳥取環境大 | 1 |
| 島根県立大 | 1 |
| 岡山県立大 | 1 |
| 尾道市立大 | 1 |
| 山口東京理科大 | 1 |
| 下関市立大 | 3 |
| 福岡県立大 | 1 |
| 釧路公立大 | 1 |

私立大学

| | |
|--------|----|
| 立命館大 | 5 |
| 京都産業大 | 53 |
| 龍谷大 | 38 |
| 佛教大 | 15 |
| 大阪経済大 | 34 |
| 関西大 | 14 |
| 関西外国語大 | 8 |
| 近畿大 | 43 |
| 同志社大 | 1 |
| 関西学院大 | 11 |

一九三三 創立七〇周年記念式挙行 小川琢治氏、講演

一九〇八 私立耐久中学校と改称
一九一九 有田高等女学校開校(一九四八)と改称
一九二〇 県立に移管、和歌山県立耐久中学



一九〇四 宝山良雄、会長就任、「真・美・健」の三綱領制定 (日露戦争勲章)



一八九二 耐久学舎と改称

一八八五 濱口梧陵、ニューヨークで病没

一八六七 (天政幸選)

一八六六 広村大道に移転、永続を願って耐久社と称する



一八五四 十一月五日(旧暦) 安政南海地震、広村に大津波

一八五三 (ペリーが浦賀に来航)



一八五二 濱口梧陵、濱口東江、岩崎明岳の三翁が広村(現、広川町)田町に稽古場を開く

本校の沿革

耐久生の



主な学校行事
school event

始業式・入学式
クラブ初会合
遠足

4

クラスマッチ
1学期中間考査

5

6

高校総体

1学期期末考査
三者面談
夏期補習

7

夏期補習
登校日
大学訪問
芸術鑑賞会

8

文化祭

9

2学期中間考査
1年生志学ゼミ
2年ロングハイキング
体育大会

10

縄跳び大会

11

2学期期末考査
三者面談

12

3年学年末考査
1年修学旅行

1

生徒討論会
マラソン大会

2

卒業式
1・2年学年末考査
特別活動体験発表会
修了式

3



3年間充実した日々を、

たくさんの仲間たちとすごす。



豊かな環境のもと、

一人一人が新たな一歩を踏み出す。



耐久生の



1日のスケジュール
schedule

| | |
|-------|--------|
| 8:15 | 朝礼 |
| 8:30 | 1～3時限 |
| 12:05 | 昼休み |
| 12:45 | 4～5時限 |
| 15:05 | 終礼・放課後 |

※火曜日、木曜日には、それぞれ 50 分間の総合的な探究の時間、LHR を行います。

放課後の活用

65分×5限が基本なので、放課後の時間を一人一人がそれぞれに有効に活用することができます。

クラブ活動



生徒会活動/ボランティア活動



自学自習



クラブ活動



文化
クラブ

吹奏楽部
マンドリン部
合唱部
自然科学部
英語部
家庭部

書道部
美術部
囲碁・将棋部
茶華道部
文芸部

体育
クラブ

陸上競技部
硬式野球部
軟式野球部
ソフトテニス部
サッカー部
バスケットボール部

バドミントン部
卓球部
バレーボール部
ハンドボール部
剣道部
空手道部

水上競技部

令和6年度現時点

全国大会・近畿大会
出場クラブ

令和5年度～

[全国大会]

- 硬式野球部 (R5年度)
- バドミントン部 (R5,6年度)
- マンドリン部 (R5,6年度)

[近畿大会]

- 硬式野球部 (R5年度)
- 卓球部 (R5年度)
- 陸上競技部 (R5年度)
- 女子バレーボール部 (R5年度)

- バドミントン部 (R5,6年度)
- 剣道部 (R5,6年度)
- 軟式野球部 (R5,6年度)
- 女子ソフトテニス部 (R5,6年度)
- 水上競技部 (R5,6年度)



JRきのくに線
湯浅駅
下車約800m



和歌山県立耐久高等学校

〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1985番地
Tel. 0737-62-4148 / Fax. 0737-62-2251
URL <https://www.taikyū-h.wakayama-c.ed.jp/>